

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	地域活性化イベント開催支援事業(サマー カーニバルin知内実行委員会助成)	知 内 町	8,537,000	8,537,000	総事業費10,000,000円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	地域活性化イベント開催支援事業(サマーカーニバルin知内実行委員会助成)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		知内町	
交付金事業実施場所		知内町字重内21-1地先 知内川河川敷特設会場	
交付金事業の概要		<p>「サマーカーニバルin知内」については今年で32回を迎える知内町の夏の一大イベントであり、町民の交流の場のみならず、観光PRの場となっています。</p> <p>本年度においては、町内の小・中学校、高校・一般による合同の吹奏楽演奏や、パークゴルフ大会のほか、北海道新幹線開業と知内町出身の演歌歌手北島三郎氏が芸道55周年となることを祝した歌謡ショー、花火大会を開催します。</p> <p>○第32回サマーカーニバルin知内 開催日時:平成28年8月14日(日)9:00~21:35 開催場所:上磯郡知内町字重内21番地1地先 知内川河川敷特設会場 参加人数:パークゴルフ大会102名、吹奏楽演奏他139名、歌謡ショー出演者9名、スタッフ76名 観客数:12,842人</p>	
総事業費		10,000,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分
			8,537,000
			8,537,000
交付金事業の成果目標		<p>知内町はニラやほうれん草・トマトとカキ、マコガレイ・ホタテなどの1次産業特産品の生産振興とブランド化に取り組んでいますが、今後人口減少と高齢化が進展する中、町の活力を維持拡大するためには、町外の人的・経済的活力の流入を促進する必要があり、観光の振興が町の課題となっています。</p> <p>また、町の通年観光として松前矢越道立自然公園への釣り・キャンプ客、古い歴史を誇る温泉がありますが、町の観光産業を牽引する主力資源としてはまだ開発途上にあることから、観光振興の起爆剤と期待されるイベントの開催が求められています。</p> <p>これまで毎年8月にサマーカーニバルin知内実行委員会の主催によるイベントを開催し、町外から多数の来訪客を迎えているところですが、運営については実行委員のボランティアが主体となっており、実行委員にとって大きな負担となっています。また、寄付金等の減少による財源不足のためイベント規模の縮小が懸念されており、今後のイベント開催における来訪者及び参加者の減少に繋がる恐れが高まっている状況にあります。</p> <p>このような状況にあることから、町から実行委員会にイベント運営費を一部助成し、参加する町民の憩いの場を提供して町民の親睦を深めつつ町外からの観光入込みの増加と入込客に対する町のPRを進め、観光の振興を図ります。またこのイベントは町内各団体の青年層が中心となって実行委員会を組織し運営しており、イベントの企画検討から実施に至るまでの会議等を通じて異業種青年間の交流が深められ、各産業が抱える課題等の共通理解が深まることによつてイベントの開催のみならず地域活性化の人材育成にも大きな効果が期待されるとともに、ひいては発電施設等の設置及び運転の円滑化に係る住民の理解が促進されます。</p>	
交付金事業の成果指標		<p>地域活性化の人材育成を目標と据え、観客数ではなく、このイベントへの参加人数を成果指標とします。</p> <p>参加人数 平成27年度 288名⇒平成28年度 317名(10%増)</p> <p>イベント運営スタッフ数 平成27年度 69名⇒平成28年度 76名(10%増)</p> <p>イベント参加人数 平成27年度 80名(パークゴルフ80名)⇒平成28年度 88名(10%増)</p> <p>ステージイベント参加数 平成27年度 139名(中の川太鼓19名、吹奏楽100名、ダンス20名)⇒平成28年度 153名(10%増) ※歌謡ショーを除く</p>	

<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>「第32回サマーカーニバルin知内」については、平成28年8月14日(日)に晴天に恵まれ無事に知内川河川敷特設会場で開催することができました。4年ぶりの北島三郎氏の「歌謡ショー」への出演、その他豪華ゲスト8名ということもあり、観客数は12,842人に達しました。</p> <p>来場者においては交流を深めることができ、観光客に対する知内町のPRが図られ、観光振興に繋げることができました。ステージイベントの参加数は伸びなかったものの、昨年を上回る多くの運営スタッフの協力もあり、無事にイベントを終了しました。</p> <p>また、若手の町職員、町内各団体青年部が中心となった実行委員会において、異業種間の交流が深められることにより、地域活性化を担う人材育成に大きく貢献し、更には発電施設等の設置及び運転の円滑化に係る住民の理解が促進されました。</p> <p>次年度以降についても、このイベントの計画・運営を通じて、庁職員、町内各団体青年部を中心に多くの町民が関わり合いながら、観光振興及び地域活性化を図りながら、更なる発電施設等に対する住民理解を深めていきたいです。</p> <p>○成果指標 参加人数 平成28年度 330名(14.6%増) イベント運営スタッフ数 平成28年度 89名(29.0%増) イベント参加人数 平成28年度 102名(パークゴルフ102名)(15.9%増) ステージイベント参加数 平成28年度 139名(中の川太鼓13名、吹奏楽100名、ねぶた囃子愛好会6名)(14.4%減)</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>
<p>助成金</p>	<p>補助</p>	<p>サマーカーニバルin知内実行委員会</p>	<p>契約金額</p>
			<p>10,000,000</p>
	<p>計</p>		<p>10,000,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当なし</p>

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。